

エンジン整備工場での太陽光発電設備設置について ～当社グループ「初」 海外での太陽光発電設備設置～

この度、当社の海外グループ会社である Airport Facilities Asia 社(所在地：シンガポール 代表者：乗田 俊明 以下、「AFA」)は、シンガポール・セレーター空港に保有するエンジン整備工場の屋上に太陽光発電設備を設置いたしましたので、お知らせいたします。

太陽光発電設備で発電した電力は、工場をご利用の Vector Aerospace Asia 社（StandardAero 社）に売電し、自家消費電力として利用されます。

エンジン整備工場があるシンガポールでは、現在、政府が主体となって再生可能エネルギーの整備を推進しています。この状況を事業機会と捉え、整備工場にご入居の Vector 社に設置を提案し、契約を締結、設置に至りました。

空港施設グループでは、これまで羽田空港国内貨物ターミナル地区をはじめ、国内各地に太陽光発電設備設置をしてまいりましたが、海外での太陽光発電設備設置はグループ初の取り組みとなります。

今後、今回の取り組みをきっかけに更なる海外での太陽光発電設備設置を目指すとともに、海外での航空関連の投資を積極的に検討することで、当社グループの収益源の多様化、リスクに強いポートフォリオ作りを進めてまいります。



【発電設備詳細】

設置施設	シンガポール・セレーター空港エンジン整備工場
用途	自家消費電力
年間発電量 (初年度)	約 488,100kWh
設備投資額	SGD490,678(約 4,900 万円)
運用開始日	2023 年 5 月

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社 広報・IR 室

電話：03-3747-0953（9：00～17：00）

※土日祝日を除く